

盆おどり大会特集号

第 7 0 号
平成25年8月28日

発行 八幡コミュニティ
責任者 早川義一 TEL 32-0144
印刷 八幡コミュニティ
編集 総合管理部

やわたコミュニティ

納涼



連夜の祭典

7月27日・28日



平成25年度 盆おどり大会



夜遅くまで踊りの輪ができていました



夜店も楽しかったな！



実行委員の皆さんたち



御 芳 志 御 礼

盆おどり大会開催にあたり、多大なるご芳志をお寄せいただきましたので、ご披露させていただきます（順不同）。
大会役員一同、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

〓 矢永齒科醫院	様金 參萬円也
〓 法海寺 立松圓淨	様金 參萬円也
〓 平成二五年度 組長・町内会長	様金 壹萬 參千円也
〓 J x 日鉦日石エネルギー 株式會社 知多製造所	様金 壹萬円也
〓 平成二五年度 亥新田組長 加藤佐智男	様金 壹萬円也
〓 加古齒科醫院	様金 壹萬円也
〓 株式會社 チタソー	様金 壹萬円也
〓 歴代区長會	様金 壹萬円也
〓 第三六・三七代区長 早川峰生	様金 壹萬円也
〓 合資會社 永井金物店	様金 壹萬円也
〓 東邦ガス株式會社 知多製造部	様金 壹萬円也
〓 中部電力株式會社	様金 壹萬円也
〓 株式會社 I H I	様金 壹萬円也
〓 あいち知多農業協同組合 知多支店	様金 壹萬円也
〓 きもの乃丸浩	様金 壹萬円也
〓 有限會社 じろきん	様金 壹萬円也
〓 山口齒科醫院	様金 壹萬円也
〓 有限會社 共和モータース	様金 壹萬円也
〓 有限會社 花井電化センター	様金 壹萬円也
〓 森田屋伸嘉	様金 壹萬円也
〓 有限會社 知多ブリント商社	様金 壹萬円也
〓 東海ガス株式會社	様金 壹萬円也
〓 大乘院 菊地円能	様金 壹萬円也
〓 有限會社 早川新聞店	様金 壹萬円也

、有 限 会 社	旭 リ ー ス	様 金 壹 萬 円 也
、株 式 会 社	村 建	様 金 壹 萬 円 也
、 匿 名	様 金 壹 萬 円 也	
、 第 四 一 代 区 長	様 金 伍 千 円 也	
、 平 成 二 三 年 度	副 区 長 平 松 宏 一	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 〇 年 度	廻 間 組 長 山 口 政 道	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 三 年 度	中 小 根 組 長 阿 部 一 徳	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 五 年 度	防 災 部 会 加 古 正 彦	様 金 伍 千 円 也
、 副 部 会 長	荒 井 組 長 伊 藤 貞 朗	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	荒 古 組 長 木 村 俊 雄	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	堀 之 内 組 長 井 口 幸 徳	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	廻 間 組 長 加 藤 貞 典	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	中 島 組 長 早 川 徳 則	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	中 小 根 組 長 早 川 裕 二	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	浜 小 根 組 長 青 山 清	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	西 平 井 組 長 鰐 部 昌 治	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	上 平 井 組 長 早 川 宏	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	杉 山 組 長 久 保 浩 二	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	亥 新 田 組 長 石 田 克 彦	様 金 伍 千 円 也
、 平 成 二 四 年 度	八 幡 新 町 三 宅 靖 夫	様 金 伍 千 円 也

一、平成二四年度 町内会長	寺本台学	様金伍千円也
一、平成二四年度 町内会長	寺本新町 畑佐克彦	様金伍千円也
一、有限会社	福助	様金伍千円也
一、寺本饅頭本舗		様金伍千円也
一、八酪乳業		様金伍千円也
一、合資会社	早川電気商会	様金伍千円也
一、縄石生花店		様金伍千円也
一、有限会社	朝日屋石油	様金伍千円也
一、魚宮		様金伍千円也
一、有限会社	エール旅行 村瀬清利	様金伍千円也
一、保険のえぼつく株式会社		様金伍千円也
一、知多電子サービス		様金伍千円也
一、マルセボンブ		様金伍千円也
一、株式会社	カローラ中京	様金伍千円也
一、株式会社	ホリテック	様金伍千円也
一、知多八幡郵便局		様金参千円也
一、中部電力株式会社		様 うちわ
一、東邦ガス株式会社	知多製造部	様 うちわ
一、知多メディアアス		様 うちわ
一、知多市商工会	八幡支部	様 うちわ
一、ニコストアーあさい		様 缶ジュース
一、あいち知多農業協同組合	知多支店	様 うちわ
一、匿名		様 お茶

廻間 組長 田中 均



廻間秋葉神社

廻間は寺本四力村（平井村、中嶋村、堀之内村、廻間村）に数えられ、八幡地区の北東部にあります。鎮守社は「どん山」と呼ばれ、地区の一番高いところ（標高二〇メートル）に秋葉社をお奉りし、地区の人々に崇められています。

「どん山」の麓には、「泉養山 極楽寺」があり、その起源は室町時代（一五九六年）に大祥院の末寺として建立されました。開山は雪山言隆大和尚（大祥院二世）、以後十七代にわたり、現在に至っています。

旧本堂は享保十九年（一七三四年）、客殿・庫裏はそれより前の正徳五年（一七一五年）春に建立され、二九八年の長きにわたり地



建て替えられた泉養山極楽寺

域の人々に守られ、愛されてきました。

また、市指定文化財に本尊の「聖観世音菩薩」、地藏堂に安置されていた秘仏の「延命地藏菩薩立像」（申年毎に御開帳）、「大鰐口」があります。

幾たびの時代を乗り越えてきた本堂、客殿、庫裏も今年（二〇一三年）夏に新しく建て替えられ、現在は真新しいお寺様になりました。

赤ちゃん、子ども、お年寄り、みんなが集い、ふれあえる様な鎮守様、お寺様でありますように。

今年は子ども会の人數も増えました。活気ある地域づくりを目指し、字の行事もみんなで力を合わせて頑張っています。

平成25年5月現在

(単位:人)

区 分	廻 間		中 島	
	人 数	人口比率	人 数	人口比率
人 口	513	—	700	—
世 帯 数	203	—	253	—
敬老人口	81	15.8%	64	9.1%
子ども会	21	4.1%	49	7.0%



中島の氏神様天白社

中島には、天白社という神社と光明寺というお寺があります。

中島の氏神様である天白社は、創設の年代は不詳ですが、寺本四ヶ村萬代記（宝暦九年・一七五九年）に記述が残っています。それによると、天白社には勅使殿があり、その場所はお寺と呼ばれ天智帝を神として奉られました。

天白社の神は速秋津姫尊であり、大八洲を守護する神様です。毎年行われる祭礼の神輿渡御は、以前は杉山の神功皇后社まで渡御されていたいました。



光明寺山門

皇太后社の祭神様は母親であり、八幡神社の祭神は子どもにあたります。

中島には、他にも貴重なものが残っており、一度散策されては如何でしょうか。

（知多市誌より）

中島には、他にも貴重なものが残っており、一度散策されては如何でしょうか。

第3回 わがまち再発見

中 島 組長 寺島康夫

年に一度行われる祭礼の渡御の途中で嵐に遭い、中島の天白社へ避難のために立ち寄って以来今日まで、五穀豊穡を願って、八幡神社から天白社への神輿渡御が秋祭りとして続けられています。

また、光明寺の境内にある十王堂は、明治になつてから他所にあつたものをここに移したものです。十王佛の台座には、正徳二年（一七一二年）の年号があり、明治十八年（一八八五年）に修復された記録が残っています。

天災人悟

「Q」
災害に対する防災体制はどのようなものになっていますか？

「A」
八幡地区では、各字・町内会毎に自主防災会が設けられています。

◆自主防災会の組織は、基本的に次のように編成されています。

- ① 情報班
- ② 消火班
- ③ 救出救護班
- ④ 避難誘導班
- ⑤ 給食給水班
- ⑥ 警戒警備班

◆各班の担当者は、自主防災会毎に事情が異なりますが、基本的には当年度の班長さんなどで構成されています。

有事の際には、自主防災会長の指揮のもと、各班の担当者は勿論のこと、病氣・けがのない人は積極的に活動に加わっていただくことが望まれます。

「意見等の連絡先」
八幡コミュニティ
防災部会長 平松 鋼一
住所 知多市八幡
字 堀切七八
電話 三二一九六六〇